

学校名	場所・路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等															
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
砥堀	国道312号線(砥堀小前)	県	H27	歩道が狭く、自転車台数が多いため、通学児童と交錯する可能性があり、大変危険。	ソフト面	安全指導の徹底	ハード面	歩道拡幅施工中(市水道事業の進捗に合わせて施行時期検討)		H28以降完了	H29着手	H30年度以降完了	R1年度以降完了	R6年度以降完了予定	R6年度以降完了予定	R6年度以降完了予定	事業中	事業中		
砥堀	姫路市仁豊野5-508・国道312号線と市道砥堀13号線の三差路	県・市	H30	交通量が多く、信号や横断歩道もなく危険	ソフト面	横断歩道まで迂回して通学	ハード面	信号機設置へ向けた道路改良等					対策中	対策中	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中		
砥堀	姫路市仁豊野5-508 国道312号線と市道砥堀13号線の三差路(H30申請)	県・市	R5	国道を横断するために横断歩道のある場所へ迂回して登下校しているが、かなり遠回りしなければならない(約1.1km)。また、迂回ルートも路側帯のない道路で車の通り抜けに利用されており、安全とは言えない。	ソフト面	現状は迂回ルートでの登校継続	ハード面	北西:民地なので買収する必要がある 北東:柱が設置できる地面かどうかの調査立てられるよう検討 南東:タイヤマン前になるので店舗の許可 南西:用地の使用許可は下りている。溝や水路の舗装、用地への斜面をよりフラットに調整 信号設置の柱の条件が全て揃い次第、横断歩道、信号設置の要望書を提出する										南西部分は完了 信号設置、横断歩道について本部へ要望中 警察において設置について検討後、買収にむけて協議を進める。		
水上	姫路市保城947-7 北東交差点	市	R4	横断歩道や一旦停止の標識や停止線がないことで、見守り隊の方が車両と接触しけがをした。また、車両が速度を落とさずに交差点に進入するため、大変危険な状態である。是非、横断歩道と一旦停止の標識停止線を強く要望したい。	ソフト面	安全指導の継続依頼 地域の見守りについて車両から確認できる場所で活動してもらうよう依頼	ハード面	外側線の設置 横断歩道設置を上申										外側線の設置完了 横断歩道警察本部の調査回答待ち	横断歩道設置には歩道を延伸させる対応が必要	
増位	姫路市白国5丁目 増位小学校中校舎北校舎間里道から8番7番6番にかけての道路。	市 学校敷地内	R3	里道に関しては児童の登下校中にもかかわらず自動車等の往来があり危険である。8番から6番にかけての道路では深い側溝があり児童が転落しないか大変心配である。	ソフト面	一列での安全指導、右側通行等の安全指導の継続依頼 PTAだより等で危険について、広報、周知を依頼する	ハード面	溝蓋については、現状十分な道路幅員があることやふたをすることで路上駐車を誘発する恐れがあるため設置しない 中校舎と北校舎の間は学校の敷地となっており、里道ではない。 利用については、学校と自治会で協議する。									里道利用について対応協議中	里道利用について対応協議中	里道利用について対応協議中	
増位	姫路市白国4丁目10番 増位小学校校門北東	市道でない	R3	道路の端が崩れていて、池への転落の危険性がある。実際水筒が転落したことが複数回ある。端を歩かないよう指導しているが見通しが悪く車両等の通行がある際危険である。	ソフト面	通学路の変更を検討するよう依頼	ハード面	里道ではない。市の道路管理外となる。 駐車場側の木を切る										学校検討中	学校検討中	学校検討中
広峰	県道姫路環状線 梅ヶ谷(714番地付近)	県	R3	通学児童が県道を横断する際、歩道幅員が狭小で歩行者だまりが確保されていないため、車道にはみ出て危険。	ソフト面	狭い場所は1列で登校するなどの安全指導の継続依頼 通学時に横断歩道を渡るようにする	ハード面	横断歩道の塗りなおし 道路の拡幅について調整していく									R4施工予定	横断歩道は完了 拡幅事業中	事業中	

学校名	場所・路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等														
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
城北	(都)城東線((一)砥堀本町線) 姫路市河間町～伊伝居	県	H26	歩道がないうえに路肩も狭く通学に危険。	ソフト面	安全指導	ハード面	歩道整備	対策中	H32完了予定	H32完了予定	H35完了予定	R5完了予定	R5完了予定	R6完了予定	R6完了予定	事業中	事業中	
城北	北八代2丁目1番地 姫路西高の北西の角の交差点	市	R4	車通りが多い。旗当番の静止を無視する車があり、子供と接触する恐れがある。	ソフト面	児童への安全指導の継続依頼	ハード面	ハンプの設置 南側のハンプについては、地元、警察と協議する									ハンプの設置完了 ただし、南側のハンプはR5年度設置予定完了	南側のハンプについては、舗装補修後にR6実施予定	
城北	伊伝居475-5先の交差点	市	R5	交通量が多いが停止線が薄くなったり消えかかっていたりしている。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	停止線の塗り直し NTT電柱を使って、街灯の設置検討										街灯設置自治会 要望待ち 停止線R6予定	
城北	八代宮前町の宮前橋付近	市	R5	宮前橋の柵が高く、車から子どもの姿が見えない。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	橋の柵干を含めて改修予定(次年度以降) ガードレールをガードパイプに変更										ガードパイプ R6予定	
城北	八代宮前町の姫路西高北西の橋付近	市	R5	橋の上のガードレールが高く車から子どもの姿が見えにくい。また、橋の横のガードレールの高さが低いため怪我をするおそれがある。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	ガードレールをガードパイプに変更 ガードレールの傘部分を取り外す。 片側外側線を設置する										R6予定	
城北	八代芝崎公園から大蔵神社までの道路	市	R5	道幅が狭く朝夕の交通量も多いため登下校時に危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	「文」マークの路面標示か電柱巻きをPTAで検討後、対応する 劣化した電柱巻きを設置										電柱巻き完了 「文」マークか電柱巻きPTA検討待ち	
野里	(都)城東線((一)砥堀本町線) 姫路市河間町～伊伝居	県	H26	歩道がないうえに路肩も狭く通学に危険。	ソフト面	安全指導	ハード面	歩道整備	対策中	H32完了予定	H32完了予定	H35完了予定	R5完了予定	R5完了予定	R6完了予定	R6完了予定	事業中	事業中	
城乾	新在家本町3丁目 ENEOS前歩道	市	R5	ガソリンスタンド前の交差点付近で、交通量も多く自動車曲がる際の巻き込みが危険。	ソフト面	見守り安全指導の継続依頼	ハード面	ガードパイプの設置										ガードパイプ R6予定	
城乾	城北84号線「城乾小学校前」から東に向かって	市	R5	グリーンベルトが片側にしかない	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	路肩緑色着色										路肩着色R6予定	

学校名	場所・路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等														
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
城西	姫路市東辻井三丁目159-7・道路・城北線(西工区)	市	H29	城北65号線は自動車及び自転車の交通量が多く、歩道が片側のみであるため児童の通学路として危険性がある。	ソフト面 歩道通行の徹底、自転車との安全な離合を確保するため歩道内での登校班の整列	ハード面 広い安全な歩道を確保した新たな道路の整備						対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中(道路拡幅工事を実施中)	
城西	城西27号線	市	R3	側溝のふたがなく危険	ソフト面 安全指導の継続依頼 PTAによる見守り活動の継続(強化)	ハード面 側溝の蓋掛けについては、設置場所も含めて地元で協議したのち、要望書を上げるか検討してもらう。 防護柵等については、近隣の車両の出し入れのための道路幅が確保できないので不可										対策検討中	側溝の蓋掛けについて、地元から要望書を提出済み。R5からの国庫補助金を要望。	R6完了予定	
安室	御立中6丁目	県	R4	516号線の交差点。道は狭いが交通量は多い。横断歩道がない。	ソフト面 安全指導の継続依頼	ハード面 外側線の設置 「文」マークの設置 止まれ表示の塗りなおし											「文」マーク完了とまれ表示R5年度予定	とまれ表示R6年度予定	
安室	御立西2丁目10-9付近	市	R4	溝に転落する可能性あり。	ソフト面 安全指導の継続依頼	ハード面 デリネーターの設置 ガードレールについては、地元で協議する。											デリネーター完了 ガードレール地元協議まち	ガードレール自治会回答待ち	
曾左	書写1131-3周辺	県	H28	道幅が狭く、交通量が多い。カーブになっており、車から見えにくい。	ソフト面 児童への安全指導	ハード面 歩道整備						対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	事業中	事業中
曾左	姫路市書写634番地51	市	R1	車の交通量が多いが、南北への横断のための歩行者用信号がないため危険	ソフト面 児童への安全指導	ハード面 歩行者用信号の設置(南北)									本部へ要望	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中
曾左	県道石倉玉田線 姫路市書写1131-3付近	県	R5	信号のない横断歩道で登下校時の自動車の通行量が多い。登校時渋滞が発生するので、横断歩道も渋滞の自動車の隙間を通過している。車からの見通しが大変悪い。	ソフト面 県道歩道拡幅後、通学ルートを変更する	ハード面 両側の歩道が確保できれば信号設置に向けて検討する 交差点より東側について歩道拡幅予定												信号設置については待機場所が確保できないため、困難。歩道拡幅に向け地権者と協議中。	
青山	姫路市青山西4丁目1	県・市	R2	通勤時間と重なり、交差点に速度を落とさず、進入する車両が多く危険。	ソフト面 地域の交通安全協会、保護者、教師による見守りを継続依頼する。	ハード面 歩行者用信号の設置を本部へ再度要請										本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中
東	(都)国道線((国)2号) 姫路市市川橋通 幸町東交差点～市川橋西詰交差点	県	H24	両側歩道(W=2.5m)があるが、自転車が多く通学に危険。	ソフト面 安全指導	ハード面 歩道拡幅整備	H35完了予定	H35完了予定	H35完了予定	H40完了予定	R10完了予定	R10完了予定	R10完了予定	R10完了予定	R10完了予定	R10完了予定	事業中	事業中	

学校名	場所・路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等																
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度			
城東	兵庫県姫路市城東町毘沙門城東57号線～JR高架下横断歩道	市	R5	児童の列に並走しようとする車があり危険。歩道や段差がなく路肩狭小のため児童が車道側に出してしまう可能性がある。	ソフト面	安全指導の継続	ハード面	元タグレーのラインが引かれていた場所にグリーンを引き直し 電柱巻の二か所設置 交差点のT字路の塗り直し											電柱巻きおよびT字路の塗り直しは完了 路肩着色は開発事業に合わせてR6実施予定		
白鷺	姫路市北条口二丁目75・道路・内環状東線	市	H29	通学路利用している城南98号線は自動車交通量が多く、歩道が狭いため通学路として危険性がある。	ソフト面	歩道通行の徹底、歩道内での登校班の整列	ハード面	広い安全な歩道を確保した新たな道路の整備により対応					対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中(道路拡幅工事を実施中)	
船場	国道2号線西行(十二所線)に出る信号のない交差点	市	R5	建物が死角となり児童が横断する際見えにくい	ソフト面	北側の歩道を通学路に変更する。できないか自治会、子供会で検討してもらうよう依頼。	ハード面	一時停止線の塗り直し 両側に外側線を設置し、交差点角からの離隔を確保する。 電柱幕の設置												両側外側線は姫路警察署の規制解除後、R6年度以降に施工	
城陽	北条1丁目33番地	市	R5	抜け道になっており、交通量が多いが看板や標識が少ない	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	横断歩道設置に向けて検討する 横断歩道注意の電柱巻きを設置する												電柱幕完了 横断歩道本部調査回答待ち	
手柄	幹第22号 姫路港線	県	R4	大きな交差点	ソフト面	安全指導の継続依頼 PTAや自治会による見守り活動の継続依頼	ハード面	ガードパイプの設置 交通状況や道路の特性から、歩車分離及びスクランブル交差点化は難しい											R5施工予定完了	現地調査の結果、ガードパイプの設置スペースが無いため警察と再検討。	
手柄	手柄49号線	市	R4	車両進入禁止区間であるが、かなりの車両が通行している また、令和4年度には多目的グラウンドが公園に整備されるため、車両対策が必要	ソフト面	安全指導の継続依頼 PTAや自治会による見守り活動の継続依頼	ハード面	規制がわかりやすいように路面標示について検討する												警察関係者と協議中	協議継続
手柄	姫路港線	県	R4	歩道が狭く、自転車の量も多く危険	ソフト面	安全指導の継続依頼 PTAや自治会による見守り活動の継続依頼	ハード面	管理者を確認したうえで、歩道の拡張が可能か検討する。農区は了承している。 河川の機能の維持・管理が可能であれば、道路区分とすることは可能。その場合、維持管理は道路管理者となる。												地元の協力が得られれば施工は可能。	地元の協力が得られれば施工は可能。
手柄	姫路市飯田791付近	国	R5	通学路となっており、歩道脇にある溝に1年生がはまってけがをした。かなり深い溝なので、蓋が必要である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	転落防止柵の設置													R6設置予定
手柄	姫路市延末86-5付近 文化センター前交差点(R4申請箇所幹第22号 手柄52)	市	R5	交通量が多く、横断歩道を渡る際に児童が待機する歩道が狭いため危険	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	歩車分離信号は設置困難 文化センター跡再整備の際、協議段階で児童が通行できる歩道について検討する。													文化センター跡再整備の際、児童が通行できる歩道について検討する。

学校名	場所・路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等																		
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度					
手柄	姫路市手柄150-1 手柄山南交差点	県	R5	歩道とフェンスの間に溝があり、児童がはまったことがあり危険	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	北側は民地のため設置不可→PTAで対策を検討する 南側は蓋掛けに向けて調整する													来年度対策検討		
荒川	学校東側県道田寺・今在家線土山八幡神社前～棚田交差点	県	H24	道幅が狭く、交通量が多い。信号がない交差点が多い。	ソフト面	安全指導	ハード面	歩道から飛びださないよう、6箇所、柵の設置。H26は南からの2箇所を施工。英賀保駅周辺土地区画整理事業により(都)荒川線整備を進め、歩道を設置する(事業期間～令和9年度)。	柵の設置	柵の設置 完了	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	事業中	事業中				
荒川	荒川小学校南門前	市	H26	歩道がない。横断歩道はあるが、交通量が多く危険。	ソフト面	安全指導	ハード面	区画整理に伴う、道路整備が将来的に考えられる。通学路の安全を考慮しながら、道路の整備を進めていくことを確認。【警・県・市】	確認済	対応中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	事業中	事業中				
荒川	グローバル中地北側道路(中央道路～水尾川の橋)	市	R4	交通量が多く、危険である。	ソフト面	路肩着色後、幅員の広い道路を通るよう安全指導を行う。	ハード面	センターライン消して、路側帯の幅員を広げる。どちらを大きく広げるかは(1m程度)は地元、学校で相談する。 路肩緑色着色。橋の東側より													自治会からの要望書待ち	自治会からの要望書待ち	
荒川	小学校南側から姫路商業高校まで	市	R4	交通量が多く、危険である。	ソフト面	都市計画道路の設置に伴い、歩道のある道路や交通量の少ない道路へ迂回する通学路を検討する	ハード面	「文」マークの設置 路肩緑色着色※荒川小前は、都市計画道路工事の関係で、整備完了後(令和6年ごろ)に路肩を着色する。 交差点マークの設置													都市計画道路区域の路肩着色を除く整備は完了	都市計画道路関連以外、完了	
荒川	岡田524-3先、岡田499-9先	市	R5	幅員3mの東西市道。交通規制なく路側帯等の表示もない。道路状況から、ガードレール、路側帯等の設置は困難と思われるため「文」の表示を清水橋の東と山野印刷の曲がり角の2か所をお願いしたい。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	それぞれ道の入り口に「文」マークの設置 交差点マークの設置 外側線の設置															水道工事に伴う舗装復旧工事以降のR6実施
荒川	岡田610付近	市	R5	踏切に向かう車両が増加し、外側線もないため、危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	田の法面を上げて道路幅を確保の検討 道路幅が確保できれば片側外側線、路肩着色が可能となる。どちらに引くかは学校と地元で検討してもらう。 交差点北側の路肩緑色着色														道路幅確保(法起し)へ6年度設計し7年度工事予定 交差点北側路肩着色完了	
八木	姫路市八家	県	R4	歩道橋が凍結したときに、滑らないようにしてほしい。	ソフト面	歩道橋を走らないように安全指導をするよう依頼 滑りやすい箇所について児童から状況を聞き取る	ハード面	試験的に対策を講じて効果的な対策を模索する。対策範囲が大きいため、1年では難しい。														R4 試験施工済。 R5 効果があれば全面施工予定。 劣化により表面にざらつきがあるため、経過を見る。	
糸引	県道552号 北原546-15 カフェボン付近	県	H24	南側に歩道なく、信号のない横断歩道を渡り危険	ソフト面	下校時見守り隊を配置。	ハード面	ソフト面での対応を依頼 歩道リニューアル整備(R1)	H24依頼済							事業着手	対策中	対策中	事業中	事業中			

学校名	場所・路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等																	
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度				
系引	県道552号 東山84-8 大北美松園及び東山57-10	県	H24	南北の交通量が多く危険。また、県道沿いの歩道が狭くなる地点があり危険。	ソフト面	登校時、見守り隊を配置。	ハード面	ソフト面での対応を依頼 歩道リニューアル整備(R1)	H24依頼済							事業着手	対策中	対策中	事業中	事業中		
系引	系引16号線 系引59号線	市	R5	県道国分寺白浜線迂回ルートとして利用され、特に通学時間帯は交通量が多くなる。児童は通行車両を避けながら通学している。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	道路の両入り口に文マーク設置 電柱巻も複合的に検討 西側交差点周りに外側線検討 交差点マーク等の兼ね合い													「文」マーク電柱巻き、外側線、交差点マーク R6予定 歩行者専用道路については未定	
高浜	飾磨区阿成鹿古235(小学校前)	市	R1	東西に係る横断歩道の東側の溜まりがなく、道路に児童がはみ出してしまふ。	ソフト面	スクールヘルパー及び見守り隊による見守り強化。	ハード面	校門方向へ横断歩道の向きを変える								地元・関係機関と対応検討中	地元・関係機関と対応検討中	地元・関係機関と対応検討中	地元・関係機関と対応検討中		フェンスタイプの出入り口を待機場所も確保して設置可能。見通しが悪くなることで懸念されるので自治会等と検討してもらおう。	
高浜	姫路市飾磨区阿成鹿古265付近	県	R5	横断歩道が薄くなっている	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	横断歩道の塗り直し													未定	
飾磨	姫路市飾磨区都倉1丁目22・飾磨348号線(亀山線)	市	R1	都倉1丁目在住児童が自主登校しているが、当該道路は朝夕の通勤時間帯に自動車交通量が多く、道幅が狭いので事故の危険性がある。	ソフト面	地域の見守り隊(ボランティア)による安全確保	ハード面	広い道路が確保でき、通学路利用が見込まれる都市計画道路亀山線の早期完成を要望する。									事業認可	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中(道路工事に向けて用地交渉中)
飾磨	姫路市飾磨区中島 中島北交差点及び中島北交差点から飾磨区玉地方面にかけて	市	R5	中島北交差点の横断歩道が薄くなって見えにくい 中島北交差点から飾磨区玉地方面にかけてのグリーンベルトが薄くなり見えにくい	ソフト面	ハード面の対策で対応	ハード面	路肩着色 横断歩道の塗り直し													路肩着色完了	
英賀保	英賀保駅北ロータリー出口付近の交差点	市	H30	交通量が多いが、信号機もなく、規制も関係なく通り抜けをして危険。	ソフト面	地域見守り活動による安全確保	ハード面	周辺環境と合わせ、総合的に対策 英賀保駅周辺土地区画整理事業により(都)英賀北線整備を進め、歩道を設置する(事業期間～令和9年度)。						自治会と調整	対策中	対策中	対策中	事業中	事業中			
八幡	姫路市広畑区才207-3・八幡40号及び八幡74号線	市	H30	幅員が狭いが交通量が多いため危険	ソフト面	地域の見守り隊による安全確保	ハード面	都市計画道路四ツ池線の早期完成						対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中(南側拡幅完了)	
八幡	姫路市広畑区才207-3・八幡40号及び八幡74号線(H30申請、再申請)	市	R3	幅員が狭いが交通量が多いため危険	ソフト面	工事期間の児童への安全指導を依頼	ハード面	用地の確保や取り壊しにも含めて令和5年度の完成に向けて、段階的な運用をしながら、順次施工していく										用地買収中	対策中	対策中	対策中(南側拡幅完了)	

具体的な対応策、進捗状況等

学校名	場所・路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等																
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度			
八幡	姫路市広畑区西蒲田 八幡小学校前交差点	県	R4	は車歩分離式交差点になっているが、歩行者が渡るには2台の信号機を渡る必要があり、歩いて渡ることが困難である。待ち時間が長い。児童が走って渡ることが多い。北側の車道は東行き一方通行のため、北側道路が赤の時は歩行者用信号機が青になるよう変更してほしい。歩行者が通行できる徐幹が増えることにより、児童が走ることも減り、安全確保につながる。	ソフト面	安全指導、地域による見守り活動の継続依頼	ハード面	北側だけ信号を変更することは制御機能の関係でできない。建設中の新たなバイパスの開通に伴い、該当箇所を含めた信号時間の見直しを検討する											改良要望については本部報告済み。新設道路開通工事に伴い、完成後の交通量等により周辺信号機の見直しを検討する。	本部報告済。新設道路工事中につき、継続検討中	
広畑	姫路市広畑区清水町二丁目7・道路:広畑幹線	市	H29	中門通以東(広畑区清水2・3丁目他)においては、住宅が密集し、道路が大変狭く、歩道が未整備であるため、通学路として危険性がある。	ソフト面	安全指導の徹底	ハード面	広い安全な歩道を確保した新たな道路の整備により対応					対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中	対策中(道路工事に向けて用地交渉中)
広畑第二	道路:幹第43号線	市	H28	通学路として利用している幹第43号線については、歩道部分に電柱や大きな街路樹あり、道路への出入りや側道からの合流時に児童が見えづらい状態である。朝夕の通勤時間帯は、自動車通行も多い時間帯であることから、危険性がある。	ソフト面	安全指導の徹底	ハード面	幹第44号線において、現在実施されている無電柱化事業並びに歩道の再整備の早期完成を要望する。(災害時の電柱倒壊などの防止にも役立ち、また通学路の安全性を高めることが見込めるため。)				現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(H32年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(H32年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(H32年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(R6年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(R3年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(R6年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(R6年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(R6年度末)	現在ある電柱を無電柱化し、乱横断防止のための横断防止柵を設置予定(R6年度末)	対策中(西側歩道の電線共同溝工事完了)
南大津	勘兵衛歩道橋(国道250号)	県	R3	サビがでてきている。手すりが無いのが危険。	ソフト面	特になし。	ハード面	手すりの設置検討を含め、来年度補修する。											R4年度施行予定	R5施工予定	R6工事予定
南大津	兵庫県姫路市大津町吉美	市	R5	歩道が狭い。中道からの階段を上ると、すぐに車道に出る。その車道は工場地帯のトラック等の通行量が多いため、多い。	ソフト面	集合場所へ向かう児童のルート変更を検討してもらう	ハード面	歩道を広げることは難しく、県と協議する必要がある。歩道の切下げ等は児童がスムーズに横断歩道へ出てしまいがちで危険との自治会意見に配慮必要。外側線を20cmぐらい東ぐらいずらして引き直す。													県(姫港)の見解は「縦断的歩行配慮は港湾道路管理上困難」歩道の切下げ等(横断歩道部のみ拡幅、階段加工等)は地元等合意形成必要
勝原	勝原区丁 勝原小西側、北への道路(下太田交差点)	市(県)	H24	道路幅狭く 交通量や多く危険	ソフト面	町別児童会、学級等で安全指導を徹底。PTA立ち番で対応。	ハード面	県道大江島太子線(下太田交差点)改良							R5完了予定	R5完了予定	R5完了予定	事業中(R7完成予定)	事業中		
旭陽	坂出信号から西の道路	市	H24	歩道がなく左通行になっている。車の速度も速いところなので、危険を感じる	ソフト面	立ち番や、保護者の付き添いがある。	ハード面	横断歩道の設置要望	通学路は北側の道になっている。横断歩道の設置はプログラムの対象外となる。												
旭陽	県住西側道	市	H24	県住方面への横断歩道のないところを横切る。車も結構スピードを出している。	ソフト面	学校、地域での対応	ハード面	横断歩道の設置要望	通学路として設定されておらず、プログラム対象外となる。												

学校名	場所・路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等														
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
旭陽	主要地方道太子御津線 姫路市網干区高田～和久	県	H28	交通量多く、歩道がなく危険。	ソフト面	登校班への安全指導の徹底	ハード面	歩道整備				対応中	対応中	対応中	対応中	対応中	対策中	事業中	事業中
旭陽	網干区和久523付近 旭陽 233号線	市	R1	朝の登校時間帯に自転車、車の交通量が多く、また、道幅が狭く柵のない深い水路があり危険。	ソフト面	児童への安全指導の徹底	ハード面	整備・柵設置							令和4年にかけて整備・設置	令和4年にかけて整備・設置	対策中	事業中	事業中
余部	余部郵便局北の家屋	市	H29	建物の壁の一部はがれ落ちている。ひび割れの箇所もあり危険。	ソフト面	建物の反対を通るよう指導。	ハード面	所有者等の調査、適正管理				対応中	対応中	所有者確認 対応中	対応中	対応中	対応中	対応中	対応中
船津	姫路市船津町1214-2付近	市	R4	側溝が広く深く、転落の恐れ有り	ソフト面	通学路の変更を検討する	ハード面	通学路の変更が難しい場合、ガードレールを設置する										R5年度に施工 予定	R5～R7年度 で実施予定
豊富	金竹信号交差点(市道豊富小 中学校84号線、県道373号 大柳仁豊野線の交差点)	県	R5	金竹交差点南西側の南北横断歩道を渡るとすぐにガードレールがあり、一度車道に出ないと次に進めない。	ソフト面	安全指導・見守り活動の継続依頼	ハード面	ガードレール内側に歩行者だまりを設けるのであれば用地買収が必要 ガードレールを交差点側に移設すれば車の左折が困難となるが、東西車道の停止線を下げれば車は大きく左折することは可能 横断歩道の補修 横断歩道の間隔を3mにすることにより空間の確保は可能 それにより交差点が広がり今以上に車の通行が増加する可能性 北西歩行者だまりのガードレール設置は決定 検討 北東ガードレールは現状横断歩道の進路上の障害物扱いとなるため要検討											歩行者だまりは調整中。 横断歩道補修完了 他対策検討中
谷内	国道372号線(姫路東消防署 飾東出張所付近～谷内小付 近)	県	H26	現在の天川治の通学路は、下校時、人気が少ないことによる不審者出没や、歩車分離されていないことによる交通面による安全確保が難しい現状の中、372号線の歩道が整備されれば、今後、下校時の通学路に設定する可能性が大きい。また、自転車通学をする中学生の安全も確保できる。	ソフト面	安全指導。	ハード面	歩道整備	H30完了予定	H30完了予定	H30完了予定	H34完了予定	R4完了予定	R4完了予定	R4完了予定	R4完了予定	R4年度以降完了 予定	R7完成予定	R7完成予定
谷外	飾東町庄 宮の前交差点から 西へ 50～100m付近	市	R4	宮の前交差点からすぐはグリーンロードが設置されているが、その後は横断歩道や歩道がない。交通量が多いため、危険である。	ソフト面	安全指導・見守り活動の継続依頼	ハード面	路肩着色をする 交差点の幅を狭める※近隣事業所に確認が必要 横断歩道の設置を本部に上申する										路肩着色は完了 横断歩道は警察 本部の回答待ち	警察本部回答： 歩行者待機場所 整備等の交差点 改良が必要
谷外	姫路市飾東町豊国1068付近	市	R5	道路北側歩道を通学路としているが、幅が狭い。道路南側の歩道は幅が広くなっているが、そちらへ渡るための横断歩道が無い。	ソフト面	一列歩行を指導する	ハード面	北側の道に電柱巻を設置 外側線の引き直し 黄色の注意喚起と合間合間に緑の通学路の電柱巻を設置											電柱巻き完了 外側線引き直し R6予定



学校名	場所・路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等																		
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度					
谷外	姫路市飾東町豊国	県	R5	県道65号線では、姫路・加古川間の抜け道になっているため、朝は多くの自動車が速いスピードで走り抜けている。歩道には段差が設けられているがガードレールが無いため、危険である。県道65号線と県道396号線との交差点では、横断歩道が無い。県道396号線では、道幅が狭く、十分な歩道幅が確保されていないので、車との接触などの危険がある。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	県道と県道のT字路には幅的に横断歩道の設置は不可能 ドット線を交差点の東西に引く 巻き込み外側線の塗り直し 児童が通行するという注意喚起の看板の設置														横断歩道は道路幅員が狭いため 他の対策はR6 対策予定	
花田	県道398号線 花田町勅旨179辺り	県	R3	県道398号線を渡る児童がいる。交通量が多く、危険。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	横断歩道は設置条件が適合せず、難しい。 交差点マークの設置														水道の占用 工事(時期未 確認)	時期未定
花田	県道398号線 花田町勅旨214-1辺り	県	R3	県道398号線を渡る児童がいる。交通量が多く、危険。	ソフト面	安全指導の徹底を継続依頼	ハード面	歩行者だまりが確保できないため、横断歩道の設置は難しい。 外側線の補修・ドット線の設置 横断者有を示す標識の設置														水道の占用 工事(時期未 確認)	時期未定
形的形	形的町1617-1付近。供用路線八木16号線と供用路線的形19号線の交差点。	市	R5	車の抜け道となっている。横断歩道はあるが、見通しが悪く危険。	ソフト面	学校や地域での見守りや安全指導の継続依頼	ハード面	南北の道路に「文」マーク設置 標識、電柱巻による注意喚起 横断歩道の塗り直し検討 南北道路の交通規制14時から16時については自治会で相談する。															横断歩道塗り直し未定 南北道路の交通規制自治会検討 待ち 他完了
伊勢	姫路市林田町下伊勢487付近	国・県	R5	信号でスピードを出す車が多く、危険。	ソフト面	安全指導及び見守り活動の継続依頼	ハード面	転落防止策の検討 外側線の歩道分確保のためならずことは、車両の安全確保上難しい(姫路土木事務所、姫路警察署) 注意看板の設置 地元了承後、外側線の引直し・ボールの設置を検討(国道事務所)															地元了承後、外側線の引直し・ボールの設置を検討 転落防止柵、注意看板はR6設置予定。
置塩	主要地方道路 姫路・神河県道67号山富～置本	県	H24	山富地区の通学路で歩道がない所	ソフト面	見守り隊の人に引率されて登校し、月に1度以上職員による登校指導をしている。	ハード面	歩道整備	H31完了予定	H31完了予定	H31完了予定	H35完了予定	H35完了予定	R5完了予定	R5完了予定	R5完了予定	R5完了予定	事業中					事業中
置塩	姫路市夢前町玉田～姫路市山富、姫路市宮置への県道	県	R4	道路が狭く、歩道がない状況に加え、特に朝晩の自動車の通行量が多く、児童が歩くことが危険である	ソフト面	保護者による見守り活動の継続依頼	ハード面	カラー舗装の補修 数年計画で進めているが、歩道が早期に確保できるよう努める															R5カラー舗装 予定 R6設置予定

学校名	場所・路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等															
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
置塩	姫路市宮置220付近	県	R4	朝の交通量が多く、歩道はあるが危険を感じる	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	乱横断防止柵の設置										R5予定	R6設置予定	
置塩	夢前町宮置214-2付近	市	R5	下り坂の先が深い用水路となっており、転落等の危険が大きい	ソフト面	地域の見守り活動・安全指導の継続依頼	ハード面	幅員が狭く、現状柵の設置は難しいので要検討											現在防護柵の設置について、道路側石積擁壁の改修を含め検討中	
古知	姫路市夢前町古知之庄250-2	市	R3	溝があり整備されていない。車がスピードを出すので危険。	ソフト面	一列登校の安全指導の継続依頼	ハード面	電柱巻き設置 側溝のラインから95cmくらいの路側帯を確保するため擁壁を入れる										古知校区の法起こし(擁壁)工事完了後に着手予定。(R6年度着手、完了予定) 電柱が民地にあるため電柱巻きは不可	R5年度設計委託予定 R6年度工事着手、完了予定	R5年度測量委託実施。令和6年度工事着手、完了予定
古知	夢前町糸田郵便局(姫路市夢前町糸田339-1)前の押しボタン信号の横断歩道	県	R5	普段、黄色の点滅信号であるが児童がボタンを押して横断する際、北からの車が赤に気付かず信号無視をしたり、急ブレーキをかけて止まったりすることが多く非常に危険。予告信号が設置されているが、運転手の常に黄色の点滅であるとの思い込みやスピードの出しすぎ、その箇所の見通しの悪さが起因すると思われる。昨年も郵便局のガードレールに車が衝突する事故があった。幸い児童の登下校時間ではなかったが、時間が重なっていたと思うと恐怖を感じる。	ソフト面	安全指導・見守り活動の継続依頼	ハード面	道路幅員を確保できれば、定周期信号へ変更を検討する 道路幅員拡幅について検討する民地の寄付、水利の許可等がある。											定周期信号化は困難であるため、ソフト面の対策強化を実施する方向で、小学校及び地元が協議中。	

学校名	場所・路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況 危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等														
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
前之庄	谷64号線 姫路市夢前町前之庄1089付近	市	R4	道幅が狭く、抜け道として交通量が多い。グリーンベルト横の溝の蓋がないため転落等でケガの危険性がある。	ソフト面	一列で登下校することの安全指導を依頼	ハード面	「文」マークの設置 転落防止柵の設置										要望書未提出	R5年度要望書受付、R6年度測量委託実施。令和7年度一部側溝の蓋掛実施
前之庄	夢前町前之庄3001番地1付近の歩道	市	R5	歩道に敷き詰められているレンガブロックが盛り上がりつまづき転倒すると危険である。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	レンガからアスファルトのカラー舗装へ変更する											令和7年度までにレンガブロックからアスファルトカラー舗装へ変更予定。
前之庄	夢前町前之庄2524番地1付近の市道	市	R5	雨が降ると車道に水がたまる箇所があり、車が通ると水しぶきが歩行者まで飛んでくる。	ソフト面	安全が確保されるまで、暫定的に通学路を北側へ変更する	ハード面	エプロン部分の補修により雨水の流れを改善する。長期の計画となる											車道の半復又は全幅舗装改修が必要となり、令和8年度までに工事を予定。
前之庄	鹿谷59号線(夢前町前之庄1089番地前の道路)	市	R5	道幅が狭く、抜け道として交通量が多い。グリーンベルト横の溝の蓋がないため転落等でケガの危険性がある。	ソフト面	ルート変更を検討する	ハード面	柵の設置は地元協議により取り下げる。ルートが変更されれば、注意喚起の看板を設置する											ルート変更案は道路横断を伴うため、地元としては推奨出来ない。従って現ルート案で部分的に側溝の蓋掛けを検討中。R6年度測量委託実施、令和7年度工事着手、完了予定。
苅野	苅野小学校運動場南西交差点	市	R5	校門から南へつきあたる地点において、東側から向かってくる車や自転車を確認することが難しい。	ソフト面	安全指導の継続依頼	ハード面	カーブミラーの設置											令和6年度にカーブミラー設置予定。
上菅	菅野中学校北側の横断歩道	県	R3	カーブが近くあり、交通量が多く、危険。	ソフト面	現在の横断歩道は、カーブ地点であること、バス停付近であることから、通学路を変更することを依頼 安全指導、見守り活動の継続依頼	ハード面	バス停があること、待機場所の確保の問題により横断歩道は設置できない。 菅野中前を通学路として変更すれば、県道沿いに歩行者だまりを設置し、横断歩道、押しボタン信号の設置に向けて進める。									歩行者だまりの施行予定なし。 信号設置検討中	信号設置検討中 歩行者だまり未定	本部へ要望中 歩行者だまり設置完了
上菅	姫路市夢前町護持(R3申請再点検)	県	R5	現在は、通学路がもう少し北側の芦田橋のバス停のところなので、北側の道路がカーブになっており大変見通しの悪い場所である。今は保護者が渡してくれているが、渡せない状況になると大変危険である。	ソフト面	駐在所員による見守り活動の継続依頼 横断歩道移設後、通学路変更	ハード面	断歩道設置は信号設置基準を満たす必要があり、南側へ横断歩道をずらして、待機場所を確保することを再確認。 姫路市水路管理者と話を詰めて、法面おこしについて用水路の邪魔にならないか協議する。 協議後、待機場所確保に向けて施工していく。 学校側の歩道拡張検討に向け、所有者を確認する 待機場所確保後、横断歩道移設 信号設置要望に向けて、小・中・自治会で提出する。											法起こし工事完了
菅生	油押住宅団地前横断歩道	県	H28	横断歩道があるが、交通量が多く、危険	ソフト面	教職員、地域見守り活動で対応	ハード面	押ボタン式信号機の設置 設置の場合、歩行者溜りの設置など道路管理者等との調整が必要				本部へ要望	本部へ要望	本部へ要望	本部へ要望	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中	本部へ要望中 あるが設置困難

学校名	場所・路線名	管理	危険箇所報告年度	通学路の状況危険の内容	具体的な対応策、進捗状況等															
					ソフト面(人的対応等)		ハード面(設備等の設置)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
菅生	姫路市夢前町寺78-3	県	R5	横断歩道はあるが見通しが悪い、登下校中の児童に気づきにくく危険がある。交通量も増えている。	ソフト面	見守り活動の継続依頼	ハード面	外側線の設置 横断歩道の看板設置2か所											外側線の設置について、内部で検討中。 注意看板R6設置予定	
香呂	小学校出てすぐ南西の道路(橋)	県	H29	道幅が狭く、交通量が多いため危険。	ソフト面	安全指導の徹底。	ハード面	横断歩道、停止線の補修。路肩着色、区画線の延長、交差点マーク、学童注意看板の設置。橋の欄干を高く、段差解消、柵の移動、境界を調査のうえ、斜面の整備					横断歩道、停止線の補修は完了 H30年度以降完了	横断歩道、停止線の補修は完了 R1年度以降完了	柵の移動完了	R3完了予定	斜面整備完了	高欄の施工時期未定	高欄の施工時期未定	
香呂	姫路市香寺町犬飼462-1～474-4の地先	県	R4	車通りが多いのに信号がなく児童が横断する際にとても危険	ソフト面	現在この横断歩道を利用しないよう変更している通学路を、①～③の対策ができ次第こへ変更する。	ハード面	①歩道、横断待機場所の確保について、所有者と調整中 ②横断歩道の移設 ③押しボタン信号の設置										R4 用地買収済。 信号の設置に合わせ、歩行者だまり等の施工予定。警察本部の調査回答待ち	歩行者だまり設置完了 横断歩道移設押しボタン信号本部へ要望中	
香呂南	姫路市香寺町犬飼 付近の信号のない横断歩道	県	R5	信号もなく、車の行き来も多く、児童だけで横断することが危険。また、ガードレール等もないため横断待機中も車が追突してくる危険性あり。	ソフト面	待機場所が特徴的で分かりにくいので、説明をして、待機場所待つように指導するよう学校へ依頼	ハード面	ガードレールは自転車等の通行の妨げになるので不可 看板設置についても、設置に適した用地がなく、できない 南側の空き場所を待機場所とし、そこと道路の反対側にボックスを置いて中に横断旗を入れる(自治会) 通学路に「文」マークを3箇所設置											藤ヶ台の児童が多く通学するため令和6年度に通学路の3箇所に「文」マークを設置予定。	
安富南	姫路市安富町安志323-42先	市	R5	安富78号線および安富77号線接続部周辺 道路脇の白線や横断歩道が薄くなり、道路幅の狭さを意識しにくくしている。交通量も多く、歩行者は不安を抱く。	ソフト面	着色後、グリーンベルトの方を歩くように指導	ハード面	中学校東側の道路の外側線の塗り直し 中学校東の南北に延びる道の路側帯を東側にスライド、西側にグリーンベルト追加												R6年度に外側線及びグリーンベルトを設置予定。
安富南	姫路市安富町安志 安志東交差点から教蓮寺まで	市	R5	安富120号線安志東交差点から教蓮寺前 道路脇の白線や横断歩道が薄くなっている。また、坂の途中であり、非常に見通しが悪い。また、交通量も多く、危険である。	ソフト面	安全指導の継続	ハード面	交差点注意の電柱巻設置1か所 「止まれ」表示の補修												R6年度に交差点注意の電柱巻設置1か所設置予定。